

## 平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	農地農業用施設災害復旧事業			事業コード	1721
担当課等	所属名	農林部 農政課	担当係名		
	課長名	小原俊彦	担当者名	安齋牧人	電話番号

## 1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	活力ある農林業の振興	コード 1
	基本事業	生産基盤の整備	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 11款 1項 1目 農地災害復旧事業(001-01) 一般会計 11款 1項 2目 農業用施設災害復旧事業(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 不明年度～)		
事務事業の概要	集中豪雨による洪水や地震等の災害が原因で、農地の崩壊や農業用施設の倒壊等が起こると、農作物の生産性が著しく減少するため、国庫補助を受けて現状復旧するために行う災害復旧事業である。					
根拠法令等	農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律、農地等災害復旧事業補助金交付要綱					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
昭和25年に農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律が制定されてから、国庫補助を導入することが可能となったことにより、市の財政負担を軽減させて、自然災害による農地及び農業用施設の復旧を実施することができるようになった。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
できるだけ早期に復旧事業を完了させること。工事完了時、耕作に支障が出ないように配慮すること。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
近年の気象状況から、集中豪雨等による水路の決壊や、地震による農地の崩壊や老朽化している水路の倒壊などが想定される。						

## 2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	農地、水路等の農業用施設	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 被災農地面積	単位	ha
				B. 被災水路延長	単位	m
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 台風4号による災害(農地1件・施設3件)の内、農地1件・施設1件の復旧を行った  23年度計画(23年度に計画している主な活動)  平成22年度からの繰越事業として、施設2件の災害復旧事業を施行する。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 復旧対象農地面積	単位	ha
				B. 復旧対象水路延長	単位	m
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	農地及び水路等の農業用施設を復旧し、耕作を可能な状態にする。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 復旧対象となった農地面積割合(復旧対象農地面積)/(被災農地面積) 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
				B. 復旧対象となった水路延長割合(復旧対象水路延長)/(被災水路延長) 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
				C. 【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	生産性の向上が図られる 生活環境の改善が図られる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	水田面積(単位:ha) 畑地面積(単位:ha) 樹園地面積(単位:ha) 民有林面積(単位:ha)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	被災農地面積	ha	0	0	0	0.17	0	0	年度
対象 指標B	被災水路延長	m	44	0	0	14	53	0	年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	復旧対象農地面積	ha	0	0	0	0.17	0	0	年度
活動 指標B	復旧対象水路延長	m	44	0	0	14	53	0	年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	復旧対象となった農地面積割合(復旧対象農地面積)/(被災農地面積)	%	0	0	0	100	0	0	年度
成果 指標B	復旧対象となった水路延長割合(復旧対象水路延長)/(被災水路延長)	%	100	0	0	100	100	0	年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	5,245	0	0	1,260	4,326	0	*****
財源 内訳	④国	千円	4,841			1,069	3,677		*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円	0			100	500		*****
	⑦一般財源	千円	404	0	0	90	149	0	*****
	⑧その他(受益者分担金)	千円				1			*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	5,245	0	0	1,260	4,326	0	*****
	延べ業務時間数	時間	300	0	0	300	300		*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	1,200	0	0	1,200	1,200	0	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	6,445	0	0	2,460	5,526	0	*****


3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由:被災した農地や農業用施設を復旧することにより、農作物の生産性を回復させる。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: ↳「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由:災害の規模によるが、現在の係体制では小規模災害による復旧事業は可能であるが、それ以上の災害では事務処理等に支障を来すことが想定され、現状では成果を向上させる余地がない。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容:災害復旧事業費に国費を導入しないことになれば、市の負担が増えるだけでなく、当該受益者の負担額も増える。そのため、農地や用排水路が十分に復旧出来ずに放置され、農作物の生産が減少することが想定される。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名:農業用施設等維持改良補助金 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由:国庫補助金を申請して行う本事業は、補助採択要件が定められているが、この採択要件に合致しない災害について行う工事に対し、農業用施設等維持改良事業補助金を支給するものであるが、業務内容が異なるものであることから統廃合、連携はできない。
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由:災害発生状況により、事業費が決まることから、年度ごとの比較はできない。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由:災害発生状況により、また緊急を要する事業であるため、年度ごとの比較はできない。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:当該事業の受益者となった場合は、受益面積に応じた分担金の負担があるため。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:当該事業の受益者となった場合は、受益面積に応じた分担金の負担があるため。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革 改善 方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること  ②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか? (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む)
----------------	--

5. 課長意見

一次 評価	(1)一次評価者としての評価結果  ① 必要性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり : ② 有効性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり : ③ 効率性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり : ④ 公平性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり :	(2)全体総括(振り返り, 反省点)  災害復旧時の農業者費用負担軽減等に必要事業として実施した。										
今後 の 方向 性 と 改 革 改 善 案	(3)今後の事務の方向性(改革改善案) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">→</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 改革改善を行う			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)									
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input type="checkbox"/> 改革改善を行う									
			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携									
												
方向付けの理由と改革改善の内容 災害時に対応した事業であることから、継続する。												